

# 環境クリーンセンター試験焼却に係る放射能等の測定結果

## 1 放射性セシウム濃度測定結果

① 富士市が受け入れた災害廃棄物(山田町の木材チップ)の放射性セシウム濃度

※ 測定機関:岩手県環境保健研究センター (単位:Bq/kg)

測定日	5月2日	
	試料1	試料2
放射性セシウム134	7.7	5.1
放射性セシウム137	9.1	6.6
合計値	16.8	11.7

② 富士市の通常可燃ごみ(ピット内ごみ)の放射性セシウム濃度

(単位:Bq/kg)

採取日	2月9日	3月12日	6月4日
放射性セシウム134	不検出(4)	不検出(3)	2(2)
放射性セシウム137	不検出(5)	不検出(4)	4(2)
合計値	不検出	不検出	6
塩分濃度(%)			0.72

③ コンテナごとの木材チップの放射性セシウム濃度

(単位:Bq/kg)

採取日	6月4日							6月5日
コンテナ	1	2	3	4	5	6	7	8
放射性セシウム134	5(3)	4(3)	3(3)	3(3)	4(3)	3(3)	4(3)	4(4)
放射性セシウム137	9(3)	6(3)	7(3)	6(3)	9(3)	7(3)	5(3)	6(3)
合計値	14	10	10	9	13	10	9	10
塩分濃度(%)								0.29

④ 混合ごみ(15%混合)の放射性セシウム濃度

(単位:Bq/kg)

採取日	6月5日
放射性セシウム134	3(2)
放射性セシウム137	5(3)
合計値	8

⑤ 焼却灰の放射性セシウム濃度

(単位:Bq/kg)

採取日		事前調査		試験焼却
		2月9日	3月12日	6月6日
主灰	放射性セシウム134	不検出(10)	不検出(15)	不検出(10)
	放射性セシウム137	12(9)	不検出(14)	14(9)
	合計値	12	不検出	14
飛灰	放射性セシウム134	44(16)	41(20)	51(10)
	放射性セシウム137	66(15)	63(19)	81(14)
	合計値	110	104	132

※ セシウム濃度の結果欄における”不検出”は検出限界値を下回ったことを表し、括弧内の数値は検出限界値を表す。

⑥ 環境クリーンセンター敷地境界土壌放射性セシウム濃度

(単位: Bq/kg)

採取日	事前調査								試験焼却			
	2月9日				3月12日				6月5日			
	東	西	南	北	東	西	南	北	東	西	南	北
放射性セシウム134	33 (28)	67 (16)	不検出 (25)	22 (19)	43 (25)	26 (22)	29 (22)	38 (26)	37 (20)	不検出 (19)	不検出 (17)	19 (18)
放射性セシウム137	59 (31)	90 (15)	不検出 (21)	40 (18)	63 (23)	38 (21)	45 (22)	50 (35)	60 (22)	41 (15)	19 (16)	47 (15)
合計値	92	157	不検出	62	106	64	74	88	97	41	19	66

⑦ 環境クリーンセンター周辺土壌放射性セシウム濃度

(単位: Bq/kg)

		放射性セシウム134	放射性セシウム137	合計値
事前調査	採取日	2月29日		
	広見小学校	不検出(13)	不検出(12)	不検出
	青葉台小学校	不検出(10)	19(12)	19
	富士総合運動公園	46(21)	67(22)	113
	片倉児童遊び場	不検出(9)	不検出(12)	不検出
	消防大淵分署	不検出(23)	38(22)	38
	市立博物館北側	不検出(32)	41(27)	41
	採取日	3月16日		
	広見小学校	不検出(13)	14(13)	14
	青葉台小学校	10(8)	11(11)	21
	富士総合運動公園	不検出(21)	28(19)	28
	片倉児童遊び場	不検出(8)	不検出(12)	不検出
	消防大淵分署	17(17)	38(15)	55
	市立博物館北側	95(37)	187(31)	282
試験焼却	採取日	6月5日		
	広見小学校	不検出(9)	不検出(8)	不検出
	青葉台小学校	不検出(7)	9(7)	9
	富士総合運動公園	不検出(19)	18(17)	18
	片倉児童遊び場	14(7)	12(10)	26
	消防大淵分署	不検出(13)	23(14)	23
	市立博物館北側	不検出(26)	66(21)	66

※ セシウム濃度の結果欄における”不検出”は検出限界値を下回ったことを表し、括弧内の数値は検出限界値を表す。

⑧排ガスの放射性セシウム濃度

(1) 電気集塵機入口

(単位: Bq/m<sup>3</sup>N)

採取日	事前調査				試験焼却	
	2月9日(1号炉)		3月12日(2号炉)		6月5日(1号炉)	
	ろ紙部	ドレン部	ろ紙部	ドレン部	ろ紙部	ドレン部
放射性セシウム <sup>134</sup>	不検出(0.68)	不検出(1.1)	0.43(0.43)	不検出(0.82)	0.26(0.26)	不検出(0.37)
放射性セシウム <sup>137</sup>	1(0.50)	不検出(1.6)	0.49(0.43)	不検出(0.90)	0.72(0.25)	不検出(0.43)
合計値	1	不検出	0.92	不検出	0.98	不検出

(2) 煙突

(単位: Bq/m<sup>3</sup>N)

採取日	事前調査				試験焼却	
	2月9日(1号炉)		3月12日(2号炉)		6月5日(1号炉)	
	ろ紙部	ドレン部	ろ紙部	ドレン部	ろ紙部	ドレン部
放射性セシウム <sup>134</sup>	不検出(0.60)	不検出(1.4)	不検出(0.38)	不検出(1.2)	不検出(0.27)	不検出(0.46)
放射性セシウム <sup>137</sup>	不検出(0.55)	不検出(1.3)	不検出(0.27)	不検出(0.64)	不検出(0.23)	不検出(0.63)
合計値	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出

※ セシウム濃度の結果欄における”不検出”は検出限界値を下回ったことを表し、括弧内の数値は検出限界値を表す。

## 2 空間線量率等測定結果

### ① 環境クリーンセンター到着時のコンテナ8台分の空間線量率 (単位: $\mu$ Sv/時)

	測定日	前	後	左	右	バックグラウンド
1	6月4日	0.04	0.05	0.04	0.05	0.05
2		0.04	0.04	0.05	0.04	
3		0.05	0.04	0.04	0.04	
4		0.05	0.04	0.04	0.04	
5		0.05	0.05	0.04	0.04	
6		0.05	0.05	0.04	0.04	
7		0.05	0.05	0.05	0.05	
8	6月5日	0.05	0.05	0.04	0.05	0.05

### ② 混合ごみ・プラットフォーム空間線量率(6月5日測定) (単位: $\mu$ Sv/時)

	空間線量率(1m)	地面の状態
混合ごみ	0.06	コンクリート
プラットフォーム 閉	0.07	コンクリート
プラットフォーム 開	0.07	コンクリート

### ③ 主灰・飛灰の空間線量率(6月6日測定) (単位: $\mu$ Sv/時)

	空間線量率(1m)	地面の状態
主灰	0.06	鉄板
飛灰	0.06	鉄板

### ④ 環境クリーンセンター敷地境界空間線量率(地上1m) (単位: $\mu$ Sv/時)

測定日	事前調査		試験焼却	地面の状態
	2月9日	3月12日	6月5日	
敷地境界 東	0.05	0.04	0.04	芝生
敷地境界 西	0.04	0.05	0.05	土
敷地境界 南	0.03	0.03	0.03	芝生
敷地境界 北	0.04	0.04	0.04	土

### ⑤ 環境クリーンセンター周辺空間線量率 (単位: $\mu$ Sv/時)

測定日	事前調査				試験焼却		地面の状態
	2月29日		3月16日		6月5日		
測定場所	1m	50cm	1m	50cm	1m	50cm	
広見小学校	0.06	0.05	0.05	0.05	0.05	土	
青葉台小学校	0.06	0.05	0.05	0.05	0.06	土	
富士総合運動公園	0.05	0.04	0.04	0.03	0.03	芝生	
片倉児童遊び場	0.05	0.04	0.04	0.04	0.04	土	
消防大淵分署	0.05	0.04	0.04	0.05	0.05	アスファルト	
市立博物館北側	0.04	0.03	0.03	0.03	0.03	土	

### 3 その他測定結果

#### ① 重金属+PCB溶出試験 (昭和48年環境庁告示第13号による溶出試験)

(単位:mg/L)

	災害廃棄物(木材チップ)	主灰	飛灰	基準値※
PCB	0.0005 未満	0.0005 未満	0.0005 未満	0.003以下
カドミウム又はその化合物	0.01 未満	0.01 未満	0.01 未満	0.3以下
鉛又はその化合物	0.02	0.18	0.03	0.3以下
セレン又はその化合物	0.01 未満	0.01 未満	0.01 未満	0.3以下
六価クロム化合物	0.04 未満	0.04 未満	0.04 未満	1.5以下
ひ素又はその化合物	0.01 未満	0.01 未満	0.01 未満	0.3以下
水銀又はその化合物	0.0005 未満	0.0005 未満	0.0005 未満	0.005以下
アルキル水銀化合物	0.0005 未満	0.0005 未満	0.0005 未満	検出されないこと

※基準値は、「金属等を含む産業廃棄物に係る判定基準を定める省令」第1条による

#### ② ばいじん、硫黄酸化物、塩化水素、窒素酸化物、ダイオキシン類、アスベスト類

	単位	排ガス1号炉煙突部	基準値	測定方法
ダイオキシン濃度	ng-TEQ/m <sup>3</sup> N	0.32	1 ※1	JIS K 0311
ばいじん濃度	g/m <sup>3</sup> N	0.004 未満	0.08 ※2	JIS Z 8808
窒素酸化物濃度	PPM	64	250 ※2	JIS K 0104
硫黄酸化物	m <sup>3</sup> N/h	0.66	3.3 ※3	JIS K 0103
塩化水素濃度	mg/m <sup>3</sup> N	23	700 ※2	JIS K 0107
アスベスト 煙突捕集水 (総繊維数濃度)	f/LN	0.48	目安値: 10を超えないこと ※4	位相差顕微鏡法
アスベスト 煙突後段ろ紙 (総繊維数濃度)		0.2 未満		
一酸化炭素濃度	PPM	45	100 ※5	JIS K 0098

※1 ダイオキシン類特別措置法の廃棄物焼却炉に適用される基準値

※2 大気汚染防止法の廃棄物焼却炉に適用される基準値

※3 大気汚染防止法の総量規制基準値

※4 大気汚染防止法の特定粉じん発生施設に係る基準値。(敷地境界で測定するとされている)環境クリーンセンターはこの基準が適用されないが、目安として示した。

※5 廃棄物処理法の維持管理基準値

#### ③ 塩分濃度

通常可燃ごみ	0.72%
災害廃棄物	0.29%